

令和6年度 東北中学校体育大会

第46回東北中学校スケート・アイスホッケー大会要項

スピードスケート競技

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、東北の中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主 催 東北中学校体育連盟 東北スケート連盟 福島県教育委員会 郡山市教育委員会
- 3 後 援 東北地区中学校長会 福島県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
宮城県教育委員会 秋田県教育委員会 山形県教育委員会
(公財)福島県スポーツ協会 郡山市 共同通信社仙台支社
- 4 主 管 福島県中学校体育連盟 福島県スケート連盟 県中地区中学校体育連盟
- 5 会 期 令和6年12月20日(金)～22日(日)
12月20日(金)
受 付 13:30～ 磐梯熱海スポーツパーク体育館
代表者会議 14:00～ 磐梯熱海スポーツパーク体育館
公式練習 15:30～17:00
※ 中間整氷 15:50～16:10
※ スタートトライアル 15:30～15:50
12月21日(土)
公式練習 8:20～ 9:00
競技開始 9:30～
12月22日(日)
公式練習 8:20～ 9:00
競技開始 9:30～
表 彰(県対抗など)競技終了後
※開会式、閉会式は行わない。
- 6 会 場 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場
〒963-1302 福島県郡山市熱海町高玉字南泥布沢2-7 TEL:024-984-1781
- 7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
(2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。ただし、スキー、スケート・アイスホッケー、駅伝については、特例として兼ねることを認める。
(3) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
(4) 参加資格の特例(各種学校等)
① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

- (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
- (ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(5) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）

- ① 地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

- (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
- (ウ) 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- (エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
- (カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- (キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- (エ) 団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする。
(複数のチームの参加はできない)

ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）

- (ア) 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。

エ 参加を認めない場合

- (ア) 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

8 引率者 及び 監督等

- (1) 学校においては、引率者及び監督は出場校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で登録できる学校は1校のみであること。
 - ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体(含む教育委員会)、体育(スポーツ)協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者に任用されている者をいう。
- (2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ること認めない。マネージャーは出場校の教員または生徒とする。

※ 外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※ 校外コーチ・・・クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- (3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で監督、コーチとして登録できるチームは1校(チーム)のみであること。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。
- (5) 当該校に部活動のない個人種目については別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。
- (6) 学校において、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則に当てはまらない状況がある場合は所属県中体連が大会実行委員会に相談すること。

9 参加数

- (1) 競技種目 男子：500m 1000m 1500m 3000m 5000m
女子：500m 1000m 1500m 3000m
- (2) 第3エントリーから順に組み合わせをする。

※ 1距離につき各県3名以内、補欠1名。1人2距離以内。

10 競技規則

- (公財)日本スケート連盟スピードスケート競技特別規則による。

11 競技方法

- (1) (公財)日本スケート連盟スピードスケート競技規則によるダブルトラック(Cタイプ)レースとする。
- (2) アームバンドについては各自持参すること。(4色)
- (3) 組合せ、スタート順については以下の通りとする。
 - ① 申込に記載されたベストタイムの上位から組み合わせる。但し、同一組には同一校の選手が入らないようにする。
 - ② スタート順は下位の者からとする。
 - ③ 組合せ後の棄権及び選手変更について
選手変更の場合は、ベストタイムにかかわらず補欠選手と入れ替えることができる。選手変更はその種目の競技開始の1時間前までとする。

- ④ 参加申込に記載するベストタイムについて
ベストタイムは、前年度及び当該年度申込締め切り日までに開催された（公財）日本スケート連盟公認の公式競技会のダブルトラック競技で樹立したタイムのうち、最もよい記録でなければならない。
- (3) 主催団体の責任抽選とし、本大会主管が責任をもって行う。

- 12 表 彰 (1) 県対抗とし、男子総合・女子総合・男女総合の3部門において、優勝県に優勝カップ、それぞれ3位まで賞状を授与する。
- (2) 各種目とも6位まで得点（1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点）を与え、賞状を授与する。県別対抗順位は得点の合計で決定し、同点の場合は上位入賞者の多い県を上位とする。

- 13 参加料 (1) 参加生徒一人2,000円とする。
- (2) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。
- (3) 上記参加料を令和6年12月12日（木）までに下記の指定口座に振り込むこと。振込手数料は各参加校（チーム）の負担とする。

【指定口座】

大東銀行 郡山開成支店 普通 3018158
東北スケート大会実行委員会 会長 佐藤 栄壽
(トウホクスケートタイカイジツコウイソカイ カイヨウ サウエイジユ)

- 14 参加申込 所定の用紙に必要事項を記入の上、各県中体連スケート専門部を通して申し込むこと。

【申込締切】

令和6年12月9日（月）メール必着

※校長（代表責任者）の記名押印をした原本をPDF化したもの（ただし、フルカラー、300dpi以上に限る）を下記申込み先にメールで送信すること。

※様式は福島県中体連ホームページからダウンロードすること。

あわせて、（公財）日本スケート連盟マイページからWEB申し込みをすること。日ス連のWEB申し込みは12月4日（水）正午までとする

【送信先】

第46回福島県中学校体育大会スケート大会事務局
郡山市立熱海中学校 担当 水野 英暢

E-mail: mizuno.hidenobu@fcs.ed.jp TEL: 024-984-3167

- 15 諸 会 議 代表者会議 12月20日（金）14:00 ～
六県専門委員長会議 12月21日（土）競技終了後

- 16 宿 泊 大会出場者（引率・監督・コーチ・選手・マネージャー）の宿泊については、別紙宿泊要項を参照し、必ず以下の指定業者を通して申し込むこと。
名鉄観光サービス（株）福島支店（担当：笹城戸 美穂）
福島県福島市本町5-5福島本町フコク生命ビル2F
TEL: 024-521-1343 FAX: 024-521-1343
E-mail: miho.sasakido@mwt.co.jp

- 17 そ の 他 (1) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は健康保険証（マイナンバーカード等）を持参することが望ましい。

- (2) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は、実行委員会へ相談すること。
- (3) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用に同意が得られない場合等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び福島県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (4) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中の用具等が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (5) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡は、「県中地区中学校体育連盟HP (<https://www.kenchuchiku.com/>)」を用いて行う。

18 連絡先

〒963-1303 郡山市熱海町玉川字阿曾沢川 1 9 - 2

郡山市立熱海中学校内

第46回福島県中学校体育大会スケート大会事務局 担当 水野 英暢

TEL : 0 2 4 - 9 8 4 - 3 1 6 7 E-mail : mizuno.hidenobu@fcs.ed.jp